

学習計画（保健シラバス）

教科	科目	対象学年	単位数	教科書 著書・発行所	使用教材・発行所
保健体育	保健	1年	1	「現代高等保健体育」 衛藤隆 他26名（大修館書店）	保健体育ノート（大修館書店）
指導の重点	<ol style="list-style-type: none"> 1 個人や集団の生活における健康・安全についての基礎的な知識を身につける。 2 健康課題に対して、正しく判断し、適切に対処できる能力を身につける。 3 生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を身につける。 4 疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、さらには健康を支える環境づくりを身につける。 				
評価の観点	知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。			
	思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えることができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営もうとする。			
学習の評価	<ol style="list-style-type: none"> 1 定期考査や課題ワークで「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。 2 授業中のペアワークやグループワーク、発表、提出レポート等で「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 3 課題提出で「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。 				
学期	単元	学習内容	学習の目標		
1 学期	現代 社会 と 健康	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・健康についての多様な考え方や健康の成り立ちとその要因を理解できる。 ・わが国における健康水準の向上やわが国における健康問題の変化を理解できる。 		
		生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病とその種類について理解できる。 ・がんとその種類、予防や治療と緩和ケアについて理解できる。 		
		運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・健康からみた運動の意義や健康的な食生活のについて理解できる。 ・健康からみた休養や睡眠の取り方を理解できる。 		
喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康		<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒の影響や対策について理解できる。 ・薬物乱用のからだへの影響、薬物乱用の要因と対策について理解できる。 			
精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復		<ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患の要因と種類、精神保健の今日的課題について理解できる。 ・精神疾患の早期発見・早期治療、専門家による支援と治療、社会環境の整備について理解できる。 			
現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防		<ul style="list-style-type: none"> ・感染症について理解し、予防や現代の感染症対策について理解できる。 ・性感染症の予防について理解できる。 			
2 学期	健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定や行動選択とそれに影響を与える要因について理解できる。 ・適切な意思決定・行動選択を実現する工夫をすることができる。 ・健康を保持増進やヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりが理解できる。 			
	事故の現状と発生要因 安全な社会の形成 交通における安全	<ul style="list-style-type: none"> ・事故とその被害や事故の発生に関連する要因について理解できる。 ・自他の安全を確保する行動や安全を確保する社会の取り組みが理解できる。 ・交通事故と運転者の責任について理解し、交通事故防止のための取り組みを考えることができる。 			
3 学期	安全な 社会 生活	応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の意義や手順、けがに応じた応急手当について理解できる。 ・熱中症の応急手当や心肺蘇生法の意義と方法を理解できる。 		